

新卒者研修「静脈注射Ⅰ・Ⅱ」が 終了しました

5月29日（木）・30日（金）に新卒者研修「静脈注射Ⅰ・Ⅱ」を実施しました。新卒者60名は、まず、静脈注射に関する基礎知識と手技について、講義を受けました。講義の中では、実際に起こった静脈注射に関する医療事故の話もあり、研修者は真剣な表情で講義を受けていました。

次に、臨床シミュレーションセンターに移動し、実技演習を行いました。講義で学んだ静脈注射の注意点や手順を確認しながら、お互いの腕に翼状針の留置・固定・抜針までの手技と、腕モデルを使用して薬液の注入の手技を行いました。

研修者は部署の教育担当者から細やかな指導を受け、実践に生かせる知識・技術の習得に向けて取り組んでいました。

少しずつ病棟にも慣れてきた頃でしょうか？同期と顔を合わせることで、リフレッシュにもなっていたようです。



薬剤師より「注射剤に関する基礎知識」の講義がありました。



業務担当副看護部長から「静脈注射に関する法的解釈」の講義がありました。

翼状針の穿刺の部位を確認しながら慎重に行っていました。手技の根拠を学ぶことができていました。



積極的に疑問点を確認していました。



しびれや強い痛みはありませんか。

研修者は実践に向けて真剣に取り組んでいました。一つひとつ確実に安全な技術を身につけていきましょう。

